

ハイフン語の使用について

——歴史的考察と今後の動向 その1——

野原 康弘

はじめに

“If you take hyphens seriously, you will surely go mad.”

——Truss (p. 168)

ハイフン (hyphen) <-> というのは、よく知られているように、「独立語と独立語を結合させて、一つ概念 (a single idea) を表現する複合語 (Compound word) を形成するために使用される句読法 (Punctuation) の一方法」である。例えば、よく知られた『アングロ・サクソン年代記』は

1) *The Anglo-Saxon Chronicle*

のように、Anglo と Saxon はハイフンで繋がれて、「アングロ・サクソン (族) の」という一つ概念を示している。しかし、一つ概念を表現する複合語には、形態上はハイフンで繋がれた Hyphenated Compound (「ハイフン複合語」) の他に、以下に示すような2つの種類が存在する¹⁾。

2) Two-Word Compound (2語のままのもの) : 「2語分離型複合語」

例えば convenience store

3) One-Word Compound (完全に1語になったもの) : 「1語型複合語」

例えば textbook

2)の例は、表面上ではあくまで2語が分離したままで結合していない場合であり、それに対して、3)の例は2語が表面上でも一つに結合し完全な複合語の形態を示している場合である。ただ両者に共通して言えることは、ハイフンで繋がれたものと同じように、両者ともそれぞれ一つ概念を表しているということである。

上述の1), 2), 3)の例は適当に取り上げたものだが、一部がまったく同じ語、例えば real を使った複合語を調べてみると同じように3種類の表現方法で表示されている。

4) ハイフン複合語として使用されるのは：

real-estate (adj.), real-life, real-world (adj.), etc.

She sings fantastically as the saviour of a dying lounge saloon double act, played with great charm by **real-life** brothers Jeff and Beau Bridges.

——*TV Times*, 30 July-5 Aug. 2005, p. 40.

5) **Two-Word** 複合語が一般的なものは：

real estate (n), real income, real life, real line, real memory, real number, real part, real time, real wages, real world, etc.

Things don't happen quite that easily in **real life**.

——*Longman Dictionary of Contemporary English* (2005)

6) **One-Word** 複合語となっているものは：

reallocate, realpolitik, etc.

But the bare-faced hypocrisy with which they have attempted to conceal their military **realpolitik**,² ...

—A Supplement to O. E. D.

4) の例の **real-life** は、形容詞で、ハイフンが使われ、名詞になると、5) の例のように **real life** という Two-Word 複合語が一般的になる。しかし、***reallife** という One-Word 複合語は存在しない。

それでは、全く同じ一つ概念を表現するのに、この3つのタイプ「ハイフン複合語」、「Two-Word 複合語」、「One-Word 複合語」すべてが文法的に認められる、すなわち、3つのタイプの中からどれを選択して使用しても正しいということはないのであろうか。複合語の中には、この3種類を持ち、それらのどれかが正しい場合もありうるのではないだろうか。

そのような複合語として、Quirk (pp. 1057-1058) は、以下の三つの例を示している。

- 7) tax-man (ハイフン複合語)
- 8) tax man (Two-Word 複合語)
- 9) taxman (One-Word 複合語)

文章を書く場合、書き手はこれら3タイプから一つを選択しなければならないことを述べ、これらの語句のどれかが正しいことを示唆している。

Terban (p. 54) も、同じように「語」によっては3タイプが同時に存在することを認めていて、folk-tale, folk tale, folktale を例証している。

上述の tax-man, tax man, taxman や folk-tale, folk tale, folktale のように、すべての複合語に関して、同じように3タイプが存在し、3タイプともすべて文法的に正しいというのであれば、まったく問題はない。しかし、この3タイプのうち一つだけが正しかったり、あるいは、二つまでが正しかったりというのが現状である。例えば、

10) **un-French**, *un French, *unFrench

に於いては ハイフン複合語の **un-French** だけが正しい。また、次の語群では、

11) *mens-wear, *mens wear, **menswear**

One-Word 複合語だけが正しい。さらに次の語群では

12) **well-developed**, **well developed**, *weldeveloped

最初の二つが正しい。正しい well-developed と well developed に於いても、使用の仕方ではどちらかは正しいとは言えなくなる場合が生じる。

13) *Tom showed us a **well developed** idea.

この場合は、ハイフンを使用すると正しい文になる。

14) Tom showed us a **well-developed** idea.

しかし叙述的に用いられた場合、まったく逆になる。

15) *That idea is very **well-developed**.

15)の例は使用が認められず、次のように Two-Word 複合語 well developed を使用しなければならなくなる。

16) That idea is very **well developed**.

ハイフン語の使用について

このようにハイフンが句読法の一つである以上、その使用に対する文法上の規則も存在して当然である。ハイフン複合語だけでなく、これらの3タイプの複合語において、果たして、どのような規則が存在するのであろうか。詳しく調べていくことにする。まずは、ハイフンの歴史から始めることにする。

ハイフン使用の歴史

そもそも「ハイフン」というのはいつ頃、どのようにして生じ、現在まで継承されて来たのであろうか。

中尾（1979, pp. 5-6）によると、11世紀末には行末の語の切れ目を示すハイフンが用いられ始めるが、一般的にいつ古英語（Old English）の句読法はまれで、その使用はきわめて気まぐれで、この状態は中英語（Middle English）になっても大体変わらないとある。更に、16世紀初めから特にラテン語で書かれた宗教書に句読法が一貫して用いられ、16世紀末から17世紀初めにかけて英語作品にも拡大され、ハイフンは複合語の切れ目を示すようになる（shoe-horn）と続けられている。

まず、ハイフンが文末（end of line）の語をその行と次の行に分割しなければならぬときに使用される（Syllabification）画期的な手段として始められたのは間違いないようである³。

- 12) In 1975 smallpox, formally a great scourge, was **de-
clared** totally eradicated by the World Health **Orga-
nization**.

—*Merriam-Webster's Guide to Punctuation and Style*, p. 34.

その手段が時代とともに生じた新しい概念を表す新語を創造する（Word-formation）際に、一つの方法として既存の語や接辞がうまく組み合わせられて新しい複合語が誕生したわけである。そのときにハイフンが大いに活用さ

れたと考えられる。

中英語における Chaucer の作品においては、ハイフン複合語の使用は多くはないが、それでも時々は見られる。

Ne how that **lyche-wake** was yholde
Al thilke nyght; ne how the Grekes pleye
The **wake-pleyes**, ne kepe I nat to seye

—*The Canterbury Tales*, ll. 2958–2600.

The Oxford English Dictionary (これ以降 *O. E. D.* の表記を使用) の *Heavy-headed* の項を見ると1552年の初出では *Two-Word* 複合語であるが、

Heuy headed, *grauedinouse*.

このような複合語は現代英語初期の Shakespeare の作品にはよく登場する。1602年の *Hamlet* (IV. i. 17) の例ではハイフン複合語になっている。

This **heavy-headed** revel ...
Maketh us traduced and tax'd of other nations.

確かに、『シェイクスピアの英語』(pp. 350–51) にも、ハイフン複合語が数多く掲載されている。その中からいくつか例をあげると以下の通りである。

deep-sweet, deep-sore, down-roping, false-creeping, foolish-witty,
gentle-kind, heavy-thick, narrow-prying, pale-dead, etc.

このようにハイフンの使用は時代と共に増加してきていることが分かる。

ハイフン複合語の種類

ここでハイフンがどのように使用されているかを改めて整理してみようと思う。

1) 文末で一語を分割しなければならない場合：

この用法がハイフンの使用の極めて画期的なことであったことは前述した(例文12)を参照のこと)。この用法は現在でもそのまま維持されている。

2) 複合語 (compound words) の場合：

語(例えば tractor)と語(例えば trailer)を直接結合させる(tractortrailer)のではなく、語と語の間にハイフンを置く(tractor-trailer)方法(例は Terban (2000, p. 60) が普及していく。この方法には、いろいろな組み合わせが考えられる。これはハイフン複合語の結合方法と機能のところで取り扱う。

3) 接辞 (affix) 特に接頭辞 (prefix) と独立語の結合の場合：

一般的にハイフン語が普通。

- a) 接頭辞+独立語：anti-Western, ex-wife, non-smoker,
pre-match, sub-hearing, under-age

普通は1語として使用されているものを「接頭語と独立語」や「独立語と接尾辞」に意図的に分離する場合：

- b) 接頭辞+独立語：arch-bishop, im-port, over-confident,
sub-marine, under-take,

- c) 独立語＋接尾辞：capital-ism, friend-ly, govern-ment,
neighbour-hood, panel-ist, relation-ship
snob-bish, vigor-ous, wonder-ful

固有名詞に接尾辞が付加される場合もハイフンが使用される。

... Hermione leaned forwards towards Harry with a most **Hermione-ish** look on her face.

—*Harry Potter and the Half-Blood Prince*, p. 592⁴

ほとんどの文法書がハイフン使用の典型的なものとして以上の 1), 2), 3) だけを列挙している。しかしその他にも以下のように様々な用法が考えられる。ここでは「ハイフン複合語」だけでなく、「Two-Word 複合語」や「One-Word 複合語」等と相互に比較しながら調べていくことにする。

4) 接頭辞や接尾辞だけを表示する場合：

接頭辞のみ：auto-, extra-, mis-, neo-, post-, semi-, vice-

接尾辞のみ：-dom, -ed, -er, -ess, -hood, -ing, -let, -ship

5) 数字と数字の間に使用される場合：

例えば、「128から134ページまで」とか「1995年から1197年まで」などを表すのに使用される。

pages **128-34**

the years **1995-97**

—*Merriam-Webster's Guide to Punctuation and Style*, p. 34.

試合の結果を数字で表示する際にも使用される。

The score at half time was **22-12**.

—*Numbers in English*, p. 189.

6) 数字と独立語（短縮語あるいは頭文字語）の場合：

3-D movies (three-dimensions movies：立体映画)

4-H Club (農業技術などを指導する農業青年団)

8-track tape (8トラックのテープ)

10-gauge shotgun (10口径のショットガン)

10-fold (10倍)

50-odd guests (50数人の客)

7) 分数を表す場合：

The vote passed by a **two-thirds** majority.

—Strumpf (p. 440)

8) 発話が流暢にいかない場合：

言葉がスムーズに出て来なくて、語頭音を2, 3度繰り返す場合がある。
以下のようなケースが考えられる。

a) 口籠る場合：

‘**D-Defence** Against the **D-D-Dark** Arts,’ muttered Professor Quirrell, as though he’d rather not think about it. ‘**N-not** that you **n-need** it, eh, **P-P-Potter**? He laughed nervously. ‘You’ll be **g-getting** all your equipment, I suppose? I’ve **g-got** to **p-pick** up a new **b-book** on vampires,

m-myself. He looked terrified at the very thought.

—*Harry Potter and the Philosopher's Stone*, p. 55.

b) 泣きながらしゃべる場合：

‘His **d-diary!**’ Ginny sobbed. ‘I’ve **b-been** writing in it and he’s been **w-writing** back all year -’

—*Harry Potter and the Chamber of Secrets*, p. 242.

c) 咳をしたり、咽ながらしゃべる場合：

‘**D-Dia-gon** Alley,’ he coughed.

—*Ibid.* p. 41

d) (寒さなどで) 歯をガチガチさせながらしゃべる場合：

‘You’ve **d-done** it!’ said Harry through chattering teeth, but before the words had left his lips the outline had gone, leaving the rock as bare and solid as ever.

—*Harry Potter and the Half Prince*, p. 522.

9) 同じ音を続けて繰り返す場合：

“**S-s-s-s-s,**” hissed Collum

—Stilman (p. 138)

ハイフンなしで続けて表記されることもある。

‘**Oooooooh!**’ squealed Lavender Brown, pointing towards the opposite side of the paddock.

—*Harry Potter and the Prisoner of Azkaban*, p. 87.

10) 類似している語と語を連結させる場合：

音的にも綴り字的にも類似している語と語の結合。例えば

... as he commandeers Queen’s taxi in a **helter-skelter** hunt for four bank robbers ...

—*TV Times*, 20-26 Nov. p. 50.

..., but this film still remains enjoyable sci-fi **hocus-pocus**.

—*Ibid.*, p. 45.

She ran her fingers through her hair again, and then held her hand up to her mouth, as though speaking into an invisible **walkie-talkie**.

—*Harry Potter and the Goblet of Fire*, p. 533.

その他に, **clip-clop, flip-flap, higgledy-piggledy, rat-a-tat, teeny-weeny** など多数存在する。

11) 語のスペリングを強調的に 1 文字ずつ読み上げる場合：

I want this filthy, that’s **f-i-l-t-h-y**, room cleaned up immediately.

“You spell *hippopotamus* **h-i-p-p-o-p-o-t-a-m-u-s**,” said the teacher.

—Terban (p. 64)

12) 語の音節に区切って示す場合：

re-pre-sen-ta-tion

13) 短縮語と短縮語がハイフンによる合成される場合：

a) **sci-fi**

この種の複合語の典型的なものである。

Sci-fi fans will love these mind games.

——*TV Times*, 23 - 29 Oct. 2004, p. 44.

しかし、短縮されていないハイフン複合語もまれにみられる。

This eerie **science-fiction** thriller a ‘double’ world ...

——*TV Times*, 6-12 Aug. 2005, p. 37.

b) **hi-tech**

ももとは high-technology の短縮形であるが、sci-fi と同じように、high も technology もそれぞれ短縮された hi-tech という形の使用が圧倒的に多い。

... when he goes undercover for the FBI to bring a **hi-tech** drugs cartel to justice.

——*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 45.

片方の語が短縮されていない、high-tech というハイフン複合語も、時々使用されている。

There are just too many impossibilities in this **high-tech** ...

——*TV Times*, 23-29 July 2005, p. 40

これに対して、ももとは high jacker という Two-Word 複合語から生成

された hijack という短縮語や highjack は One-Word 複合語の形で使用されている。

They **hijacked** the truck before it entered the city.

——Webster's (p. 903).

同じように hi-tech や high-tech が将来的には、**hitech** とか **hightech** という One-Word 複合語の形で使用され始める可能性はある。

c) **sitcom**

これと同じような変化過程を経た良い例が **sitcom** / **sit-com** である。もともとは **situation comedy** のように完全 2 語複合語であった。

Ever since *I love Lucy* zoomed to the top rung on the rating ladder, it seems the networks have been filling every available half-hour with another **situation comedy**.

限定形容詞的に使用されたハイフン複合語も登場する。

The two best **situation-comedy** shows this country has been produced are ... *Steptoe and Son* and ... *Till Death Us Do Part*.

前の語も後ろの語も短縮されたものがハイフンで結合された **sit-com** も出現。

My Good Woman, the new peak time **sit-com** spot on Monday evenings.

同時に短縮形のハイフンがない One-Word 複合語 **sitcom** も登場。

Even Bing Crosby has succumbed to series TV and will appear in a **sitcom** as an electrical engineer ...

これら4つの例はすべて *O. E. D.* からであるが、この様にもともと完全に2語であった **situation comedy** がハイフン語の **situation-comedy** や短縮形ハイフン語 **sit-com**, そしてついには完全に1語の複合語 **sitcom** が登場している。最近のほとんどの辞書が正式な表現として **situation comedy** を、一般的な表現としては完全複合語の **sitcom** のみを採用している。

このような変化の推移を見てくると、上述の **scifi** や **hitech**, さらに **hightech** が誕生する可能性も極めて高いといかも知れない。

14) イニシャルと独立語の合成の場合：

前に来る語の頭文字と後の語がハイフンで繋がれる複合語も多い。例えば、**T-shirt** はその代表であるが、その他に以下のものが良く見られる。

A-bomb, A-team, B-movie, D-Day, F-word, S-curve, T-bone steak, T-junction, T-shaped ruler, U-boat, U-turn, V-neck, V-sign, X-rated, X-ray, Y-junction, etc.

この他に、イニシャルと数字がハイフンで繋がれた **B-29** (戦闘機) や **C-90 cassette** や **M-1 rifle** なども登場している。

さらに最近のコンピュータ時代を反映して登場した **e-mail** という語も注目に値する。この語は、**electronic-mail** の短縮形として登場し、名詞から動詞にも使用され始めた。**email** という完全1語型の使用も一般化している。

Send me an **e-mail** when you have any news.

I haven't had time to check my **email** this morning.

Can you **email** me the proposal by the end of today?

—*Longman Dictionary of Contemporary English* (p. 509)

15) 過去分詞形であることを示す接頭辞 **y-** が使用されている場合：

古英語 (OE) の過去分詞を示す **ge-** が変化したものである。例えば、現代英語でもよく見られた *y-clept/yclept/y-cleped/ycleped* は OE *gēclipod* (*clipian/cleopian* ‘to call’) から派生し、中英語では接頭語が **y-** に変化したものが見られるようになった。

A vice **pet** is **y-cleped** ine clergie ingratitude. (1340. Ayenb. 18)

—*O. E. D.* Vol. XII. Y. p. 24.

Chaucer でも、この *y-/y* 接頭語を持つ過去分詞 (*ybathed, ybeen, ybeten, yblamed, yblent, yblessed, yboren, ybought, ybounden, ybowed, ybrend, ybrought, ybroken, ybrouded, ybrydled, yburied, etc.*) は頻繁に登場している。

Another ymage, that Vilanye

Yclepid was, saugh I and fond

Upon the wal on hir right hond.

—*The Romaunt of the Rose*, ll.166-68.

中でも *yclept / y-clept* は20世紀初頭まで使用された。ちなみに *O. E. D.* における最後の例は、1900年のものである。

16) 現在分詞の前に **a-** が付加される場合：

古語や方言では良くみられる。まず Shakespeare では、

When green geese are **a-breeding** ...

—*Die Sprache Shakespeare*, p. 659. (*Love's Labour's Lost*, I. 1. 97.)

多くの方言で、この形が a- が付加されない形より多く見られる (Trudgill, p. 87)。以下の例はウェールズ英語に残っているものである。

I'm **a-going** now./What are you **a-doing**?

—*Sanseido's New Dictionary of English Grammar*, p. 1577.

現在でも故意に古風な言い方をする場合には使用される。

“Should call Filch, I should, if something's **a-creeping** around unseen.”

—*Harry Potter and the Philosopher's Stone*, p. 199.

17) 短縮語に **-ing** や **-er** などが結合する場合：

DH-ing for the White Sox

A dedicated **UFO-er**

—*Merriam-Webster's Guide to Punctuation and Style*, p. 35.

ハイフンも使用されるが Apostrophe を使用する方 (**DH'ing** / **UFO'er**) がより一般的であると指摘されている。

18) 一つの語にいくつかの語が連結される場合：

You can use either a **two-, three- or four-column** layout.

—Stilman (p. 136)

I've **double- and triple-checked** the school rules ...

—*Harry Potter and the Order of the Phoenix*, p. 300.

このようなものは Suspension Hyphen とか Suspended Compounds⁵ と呼ばれ

る。

19) ハイフンの使用によりのみ合成できる特別な意味をもつ語の場合：

great- : **great-aunt, great-grandfather**

self- : **self-taught, self-assured**

vice- : **vice-consul, vice-chairperson**

-elect : **mayor-elect, president-elect**

-in-law : **brother-in-law, father-in-law**

——Strumpf (p. 440)

上に示したようにハイフンで結ばれた語のみが文法的に正しくて、以下に示している **Two- or Three-Word** 複合語や **One-Word** 複合語は、上の例とまったく同じ意味では使用できない。

great aunt, greataunt

self taught, selftaught

vice consul, viceconsul

mayor elect, mayorelect

brother in law, brotherinlaw

例えば、great-aunt は grandaunt (「大おば、親のおば」) の意味であって、この意味では Two-Word 複合語の great aunt や One-Word 複合語の greataunt は使用できないのである。これは great-uncle (「大おじ、親のおじ」) の場合にも当てはまり、この意味ではハイフンを使用しなければならない。

..., a boy sent to spend the summer with his **great-uncles** ...

—*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 48.

しかし、逆に独立語が **-ache** や **-book** と合成される場合、ハイフン複合語も Two-Word 複合語も使用できない (Strumpf, p. 440)。

-ache : backache, bellyache, earache, headache, heartache,
stomachache, toothache, etc.

-book : cashbook, chequebook, guidebook, handbook, notebook,
pocketbook, scrapbook, sketchbook, textbook, etc.

したがって、head-ache, head ache も guide-book, guide book もすべて使用できないことになる。正しいのは One-Word 複合語だけになる。

20) 固有名詞の場合：

a) 苗字が2語以上になる場合

Daniel **Day-Lewis** (イギリスの俳優)

Catherine **Zeta-Jones** (ウェールズ出身の女優)

Olivia **Newton-John** (イギリス生まれ、オーストラリア育ちの歌手)

b) 名前の場合にも使用されている

Mary-Kate Olsen (アメリカの女優)

Jean-Pierre Jeunet (フランスの映画監督)

Jean-Claude Van Damme (ベルギー出身の俳優)

c) 地名

ハイフン語の使用について

Stratford-upon-Avon は 3 語がハイフンで繋がれた地名である。同じようにハイフンで繋がれた地名がイギリスでは多くみられる。

Berwick-upon-Tweed, Stoke-on-Trent, Southend-on-Sea
Newcastle-under-Lyme, Weston-Super-Mare, Moreton-in-Marsh

しかし、上述の例と同じような語の構成の地名にもかかわらずハイフンが付け加されない「2 語 or 3 語分離型」の地名も普通に見られる。

Newcastle upon Tyne, Kingston upon Hull, Milford on Sea
Leamington Spa, Ackworth Moor Top, South Woodham Ferrers

d) その他

上記の例に当てはまらないものもある。例えば、**Yo-Yo** は商標に「ハイフンつきの大文字」が使われたおもちゃであるが、個々のおもちゃを言及する場合、小文字も使用される。

Harry, who had expected something much more exciting, saw a mess of small, everyday objects; a **yo-yo**, a silver thimble ...

—*Harry Potter and the Half-Blood Prince*, pp. 255-56.

21) 2 語の混乱やあいまいさを避ける場合：

- { **re-creation**: to create something again
- { recreation: fun and games
- { **re-mark**: to cover something again
- { remark: to get back, regain
- { **co-op**: a short form of the noun cooperative

l coop: an enclosure for birds

—Terban, p. 62.

前の6)のところでも例としてあげた **50-odd guests** (「50数人の客」) であるが、もしこれがハイフンなしの **50 odd guests** になると、「50人の変わった客」の意味にもなってしまう。ハイフンで繋ぐことによってあいまいさが取り除かれたケースである⁶。

22) 対戦する両チーム名を連続して表示する場合：

During the 1999-2000 school year, the score of the **Chelsea-Everett** Thanksgiving football game was 27-26.

—Terban (p. 65)

「年代」や「試合のスコア」は例5)で示している。

23) 感嘆表現における場合：

“**Uh-oh!** Here she comes.”

“Is Paul here yet?” “**Uh-uh.**”

Cf. “Can I sit here?” “**Uh huh.**”

—*Longman Dictionary of Contemporary English*, p. 1795.

Aha! So you planned all this, did you?

—*Ibid.*, p. 31.

以上1)~23)まで、ハイフンが使用される様々なケースを詳しく見てきたが、ハイフンの付加により予想される以上に多種多様の複合語を生み出し、ハイフンが重要な役割を果たしていることが分かる。

ハイフン複合語の結合方法と機能

次に、ハイフンによって結合するそれぞれの独立語を品詞の側からみるとさまざまな種類があることが分かる。名詞と名詞が結合したハイフン複合語が名詞として機能するのは当然である。しかし、名詞の働き、すなわち名詞的機能ばかりでなく形容詞的に機能するものも少なくない。ここではハイフンによって結合した複合語がどのような品詞の役割を果たしているのかを調べるみることにする。

1. 名詞＋名詞（＋名詞）＝名詞的機能

... this **comedy-drama** sees the striking workers of a plough-making factory ...

—*TV Times*, 14-20 May 2005, p. 38.

A lively **fantasy-adventure**.

—*Ibid*, p.

..., from **write-director-star** Edward Burns, ...

—*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 48.

... chubby **actor-musician-comedian** Jack Black plays ...

—*TV Times*, 6-12 Aug. 2005, p. 41.

2. 名詞＋名詞＝形容詞的機能

Emilio Estevez returns in this minor-league sports comedy about a misfit **ice-hockey** team.

—*TV Times*, 16-22 July 2005, p. 37.

... who lives by his own rules and razor-sharp wit in this **comedy-action** thriller.

—*TV Times*, 16-22 Oct. 2004, p. 44.

3. 名詞+and+名詞＝名詞的機能/形容詞的機能

... with plenty of **stalk-and-slash** on hand for fans.

—*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 48.

A slick **cat-and-mouse** game follows along Hitchcock-style lines.

—*TV Times*, 30 July-5 Aug. 2005, p. 38.

この他に, **book-and-film sets**, **cock-and-bull** や **steak-and-kidney pie** などもある。

4. 名詞+by+名詞＝形容詞的機能

What with trying to shake off the Creevey brothers, who wanted a **blow-by-blow** match analysis, ...

—*Harry Potter and the Half-Blood Prince*, p. 281.

... and they flash up a **play-by-play** breakdown if you need it.

—*Harry Potter and the Goblet of Fire*, p. 86.

5. 名詞+cum+名詞＝名詞的機能

Alan Cumming plays a **writer-cum-director** in Hollywood ...

—*TV Times*, 6-12 Aug. 2005, p. 40.

Stellan Skarsgard is a solid performer as Father Merrin, a whiskey **priest-cum-archaeologist**, ...

—*TV Times*, 30 July-5 Aug. 2005, p. 42.

6. 名詞+for+名詞=形容詞的機能

This is pretty much a **scene-for-scene** Hollywood remake ...

—*TV Times*, 14-20 May 2005, p. 42.

7. 名詞+till+名詞=形容詞的機能

... and told him they were planning a **dusk-till-dawn** end-of-exams celebration in the common room.

—*Harry Potter and the Order of Phoenix*, p. 650.

8. 名詞+turned+名詞=名詞的機能

..., said star Burt Lancaster of this fine, Oscar-winning story of a **salesman-turned-preacher**.

—*TV Times*, 13-19 Aug. 2005, p. 38

And despite Bubba Smith returning as **florist-turned-cop** Hightowner, it's a tired, pointless sequel.

—*TV Times*, 27 Aug.-2 Sep. 2005, p. 36.

ハイフンを使うことにより非常に簡潔で便利な表現になる。上記の例のほかにも、a self-centred war **veteran-turned-bush** pilot なども見られる。

9. 名詞+形容詞=形容詞的機能

An indelible screen classic, brimming over with **razor-sharp** dialogue and acting that was still good.

—*TV Times*, 23-29 July 2005, p. 36.

Even **football-mad** kids will have to be dragged kicking and screaming in this one.

——*Ibid.*, p. 43.

... and throws up many rich characters, including Joan Hackett as the **accident-prone** heroin ...

——*TV Times*, 11-17 June 2005, p. 36.

10. 名詞＋動詞＝動詞的機能

Man, being a mammal, **breast-feeds** his young.

——Yagisawa, p. 71. (Miller and Swift)

While one relationship **criss-crosses** successfully, ...

——*TV Times*, 11-17 June 2005, p. 37.

後者の例の **criss-cross** は **Christ-cross** の変形で動詞としてだけでなく名詞としても使用される。

11. 名詞＋現在分詞＝形容詞的機能

Dean Cain gets into his *Superman* mode in this sweet, **tear-jerking** romantic drama.

——*TV Times*. 20-26 Nov. 2004, p. 46.

It's just an excuse for **limb-cracking** mayhem, ...

——*TV Times*, 11-17 June 2005, p. 38.

12. 名詞＋過去分詞＝形容詞的機能

Bugs Bunny deserves better than this **moth-eaten** mishmash of animation

and live-action ...

—*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 44.

A leisurely, but at times, inspiring **truth-based** story ...

—*TV Times*, 16-22 Oct. 2004, p. 49.

... with this **truth-based** story about an unorthodox medical student ...

—*TV Times*, 14-20 May 2005. p. 39

13. 名詞＋動名詞＝名詞の機能

A good, solid, if unspectacular piece of ghost **story-telling** - not ultra-scary, but effectively done.

—*TV Times*, 23-29 July 2005, p. 43.

But Larry Drake is back to reprise his **lip-smacking** turn as his enemy.

—*TV Times*, 16-22 Oct. 2004, p. 48.

14. 名詞＋副詞＝形容詞の機能

Winslet struggles with her role, although Rush, Phoenix and Caine are **spot-on**.

—*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 44.

The fifth-years entered the Great Hall at two o'clock and took their places in front of their **face-down** examination papers.

—*Harry Potter and the Order of Phoenix*, p. 639.

15. 名詞＋前置詞句（＋前置詞句）＝名詞的 / 形容詞的機能

Michael Biehn stars as the local sheriff and Brittany Murphy as his **daughter-in-peril**.

—*TV Times*, 11-17 June 2005, p. 37.

He could do the **man-on-the-verge-of-insanity** act so well.

—*TV Times*, 16-22 July 2005, p. 35.

16. 代名詞＋名詞＝名詞の機能

The knowledge can only have excited him and increased his sense of **self-importance**.

—*Harry Potter and the Half-Blood Prince*, p. 337.

Harry, who had some experience of Dobby's habits of **self-punishment**, made to seize him, ...

—*Harry Potter and the Order of Phoenix*, p. 535.

17. 代名詞＋形容詞＝形容詞の機能

She has a **self-righteous** love of beauty and excellence ...

—*TV Times*, 6-12 Aug. 2005, p. 35.

I trust that you also noticed that Tom Riddle was already highly **self-sufficient**, secretive and, apparently, friendless?

—*Harry Potter and the Half-Blood Prince*, p. 259.

18. 代名詞＋現在分詞＝形容詞の機能

..., while Mrs Weasley kept watch over a pile of **self-peeling** sprouts, looking bad-tempered.

—*Ibid.*, p. 126.

It's Tom Wilkinson, though, as **self-deprecating** aristocrat Tuppy ...

—*TV Times*, 14-20 May 2005, p. 40.

19. 代名詞＋過去分詞＝動詞の機能

... who have **self-destructed** by the time their errant father returns.

—*TV Times*, 16-22 July 2005, p. 36.

Kline and Judd heartbreaking portray its **self-inflicted** wounds, ...

—*TV Times*, 11-17 June 2005, p. 42.

上記2つの例は動詞としての使用であるが、同じ構造で形容詞の働きをするものもある。

Barry Pepper gives a memorable performance in this straightforward adventure as a **self-centred** war veteran-turned-bush pilot ...

—*TV Times*, 30 Jul.-5 Aug. 2005, p. 40.

20. 動名詞＋副詞＝名詞的機能

An excellent war film about the **blowing-up** of enemy battleship ...

—*TV Times*, 14-20 Nov. 2004, p. 39.

She flicked her wand casually at the **washing-up** in the sink, ...

—*Harry Potter and the Chamber of Secrets*, p. 31.

... Clive Revill is investigating the strange **goings-on** in the strange mansion of Michael Gough.

—*TV Times*, 16-22 Oct. 2004, p. 44

21. 形容詞＋名詞＝名詞的/形容詞的機能

... and **live-action**, in which many monsters from outer space invade Looney Tunes Land ...

—*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 44.

Stuck in a **dead-end** job, Mr Incredible has just got himself fired ...

—*Ibid.*, p. 50.

22. 形容詞＋形容詞＝形容詞の機能

You wonder why anyone would try to better that delightful **bitter-sweet** romantic comedy from 1977, ...

—*TV Times*, 16-22 July 2005, p. 40.

A flash of **blue-white** light erupted from both wands;

—*Harry Potter and the Prisoner of Azkaban*, p. 268.

23. 形容詞＋and＋形容詞＝形容詞の機能

... a **rough-and-ready** compendium of National Service jokes ...

—*TV Times*, 11-17 June 2005, p. 39.

Southern California looks gorgeous in this **good-and-bad** twin comedy-fantasy, but the flashback-laden plot is all over the place.

—*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 44.

24. 形容詞＋副詞＝副詞の機能

... Chuck Norris obliterating the South American branch of the Mafia **single-handedly**, ...

—*TV Times*, 30 July-5 Aug. 2005, p. 40.

Ron, meanwhile, was **absent-mindedly** shredding the shamrocks on his

hat.

—*Harry Potter and the Goblet of Fire*, p. 94.

25. 形容詞＋過去分詞＝副詞的機能

... they obviously thought they were going to catch Black **single-handed**.

—*Harry Potter and the Prisoner of Azkaban*, p. 283.

Mr Crouch had returned **empty-handed**.

—*Harry Potter and the Goblet of Fire*, p. 119.

26. 形容詞＋現在分詞＝形容詞的機能

Don't let the subject put you off this **smart-looking** and exceptionally well acted film.

—*TV Times*, 16-22 Oct. 2004, p. 49.

It's an **easy-going** ramble, but co-star Cuba Gooding Jr is forced ...

—*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 47.

27. 形容詞＋**than**＋～＝形容詞的機能

... a **longer-than-expected** list ...

—*Merriam-Webster's Guide to Punctuation and Style*, p. 107.

Don't look at me with that **holier-than-thou** expression.

—Strumpf. (p. 439)

28. 形容詞＋前置詞句＝形容詞の機能

'A no-account, **good-for-nothing**, lazy scrounger who-'

—*Harry Potter and the Prisoner of Azkaban*, p. 26.

29. 形容詞+to-不定詞＝形容詞的機能

‘A sound often heard in the search for a **hard-to-find** word,’ said Harry.

—*Harry Potter and the Goblet of Fire*, p. 547.

30. 副詞+形容詞＝形容詞的機能

..., drama as the victim of a **near-fatal** car crash ...

—*TV Times*, 16-22 July 2005, p. 38.

... the **once-popular** US TV series *Hunter*, ...

—*TV Times*, 11-17 June 2005, p. 38.

31. 副詞+副詞＝形容詞的機能

..., who improbably lands in jail for shoplifting frozen peas in this **so-so** comedy based on Kathy Lette’s wild novel.

—*TV Times*, 14-20 May 2005, p. 38

32. 副詞+and+副詞＝形容詞的機能

... the **back-and-forth** movement of a clock’s pendulum

—*Random House Webster’s Unabridged Dictionary*

これに対し、副詞的に機能する場合は、**back and forth** のようにハイフンが付かず「Three-Word 複合語」の形を取る。

We travel **back and forth** all the time between Canada and England.

To-and-fro / to and fro もこれと同じ型に属する。

33. 副詞＋動詞＝動詞的機能

‘He is not a brainless git,’ said Hermione shrilly, as they **half-ran** towards the library.

—*Harry Potter and the Chamber of Secrets*, p. 123.

‘No ... Well ... You’d be **hard-pushed** to find a book at Hogwarts ...

—*Harry Potter and the Half-Blood Prince*, p. 464.

34. 副詞＋現在分詞＝動詞的機能

Lupin is hardly **over-taking** you - I would expect first-years to be able to deal with Red Caps and Grindylows.

—*Harry Potter and the Prisoner of Azkaban*, p. 128.

Tom Hanks buries his clean-cut image to be suitably disgusting as the **hard-drinking** ex-pro coach of one of the first all-girl baseball teams,

—*TV Times*, 13-19 Aug. 2005, p. 36.

35. 副詞＋(副詞)＋過去分詞＝形容詞的機能

His co-star is the **then-unknown** 18-year-old New York model Betty Bacall.

—*TV Times*, 23-29 July 2005, p. 36.

Despite the **then-little-known** star, the film, ...

—*Ibid.*, p. 37.

This **well-produced** slice of history proved a popular vehicle ...

—*TV Times*, 16-22 Oct. 2004, p. 48.

... the **once-married** and divorced George is single once more ...

—*Ibid.*, p. 43.

Happily-married Gerard Depardieu's cosy life is torn apart ...

—*Ibid.*, p. 48.

This is a **far-fetched** Gary Cooper Western.

—*TV Times*, 11-17 June 2005, p. 38.

36. 副詞十前置詞句＝形容詞的機能

..., is sent with his family on a **once-in-a-lifetime** holiday ...

—*TV Times*, 23-29 July 2005, p. 40.

..., she discovers that she owns an **out-of-shape** boxer, ...

—*TV Times*, 30 July-5 Aug. 2005, p. 39.

その他に, **out-of-bounds**, **out-of-order** などもある。

37. 前置詞十名詞＝形容詞的機能

The **behind-the-scenes** documentary is a must ...

—*TV Times*, 16-22 Oct. 2004, p. 50.

... an **above-average** courtroom drama ...

—*TV Times*, 11-17 June 2005, p. 38.

このような「前置詞＋名詞」の語のなかから「One-Word 複合語」になったものもある：alongshore, alongside

38. 前置詞十不定詞句＝形容詞的機能

... his **about-to-be-married** daughter ...

—*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 47

39. 動詞＋名詞＋**all**＝名詞的機能

It was a mark of how much the class loathed Snape that they were all glaring at him, because every one of them had called a **know-it-all** at least once, ...

—*Harry Potter and the Prisoner of Azkaban*, p. 129.

40. 動詞＋副詞(＋副詞)＝名詞的/形容詞的機能

A high-spirited **follow-up**, full of panache, to the classic swashbuckling Zorro films of the Thirties and Forties.

—*TV Times*, 13-19 Aug. 2005, p. 37

このようにこの結合は名詞を作り出す場合が多い：a fry-up, a give-away, a greate sense of let-down, send-off, send-up, take-off etc.

しかし、この結合はハイフンを使用するより、One-Word 複合語の場合が圧倒的に多い。backup, kickback, pickup, runoff, shutdown, turnover, など。

しかし、この One-Word 型は動詞としては使用できない。

*Did you **backup** your file?

Did you **back up** your file?

—Venolia, pp. 116-17.

以下の例は形容詞的に使用されたものである。ハイフン語が普通である。

A lot of this comedy romp will make you cringe, but there are **laugh-out-**

loud moments, ...

—*TV Times*, 16-22 Oct. 2004, p. 49.

‘You’re making fun of me,’ she said, silver tears welling rapidly in her small, **see-through** eyes.

—*Harry Potter and the Chamber of Secrets*, p. 103.

41. 動詞＋疑問副詞＝名詞的機能

Designing a computer requires a lot of **know-how**.

—*Random House Webster’s Unabridged Dictionary*.

42. 動詞＋and＋動詞＝名詞的 / 形容詞的機能

‘We are not playing **hide-and-seek**, Harry,’ said Voldemort’s soft, cold voice, ...

—*Harry Potter and the Goblet of Fire*, p. 574.

その他に give-and-take もこの型に属する。一方形容詞的働きをする例は

a **wait-and-see** attitude

—*Merriam-Webster’s Guide to Punctuation and Style*, p. 107.

43. 動詞＋過去分詞＝動詞的機能

Ron’s body turned into Bill’s, **spread-eagled** on his back, his eyes wide open and empty.

—*Harry Potter and the Order of Phoenix*, p. 160.

44. 助動詞＋名詞＝名詞的機能

With all the top soap action of the last 12 months, these are **must-sees**.

——*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 50.

45. 助動詞＋動詞＝形容詞的機能

McGregor is a revelation here, both as actor and singer, in this **must-see** movie.

——*Ibid.*, p. 44.

46. 助動詞＋**be**-動詞＝形容詞的機能

... as a couple of **would-be** suicides who met up and decide to take revenge on those who betrayed them.

——*TV Times*, 14-20 May 2005, p. 39.

47. 現在分詞＋名詞＝名詞的機能

..., a family man who's **nearing-retirement**, ...

——*TV Times*, 30 July-5 Aug. 2005, p. 38

48. 過去分詞＋名詞＝形容詞的機能

... an abrasive old Irish farmer who reluctantly offers a home to his late sister's **mixed-race** son ...

——*TV Times*, 16-22 Oct. 2004, p. 48.

49. 過去分詞+副詞=形容詞的機能

..., telling the tale of a **grown-up** Wendy and her children's adventures with Peter Pan.

—*TV Times*, 16-22 July 2005, p. 35.

It's either a nickname, a **made-up** title ...

—*Harry Potter and the Half-Blood Prince*, p. 502.

50. 過去分詞+前置詞=形容詞的機能

... Richard Gere gives a subtle, heartrending performance as the **cheated-on** husband.

—*Ibid.*, p. 37.

51. 接頭辭+名詞=形容詞的機能

..., and will also star Cate Blanchett in a **post-war** murder mystery, ...

—*TV Times*, 11-17 June 2005, p. 35.

..., and lands in Hellvision, a **multi-channel** nightmare ...

—*Ibid.*, p. 36.

A **pre-stardom** Tom Selleck features in this bland made-for-TV ...

—*TV Times*, 16-22 Nov. 2004, p. 39.

He plans to build an **eco-resort** on a 104-acre island ...

—*TV Times*, 23-29 July 2005, p. 35.

..., acted by a cast of **semi-names** including Olivia Williams and Paul Bettany.

—*TV Times*, 14-20 May 2005, p. 39.

52. 接頭辞＋形容詞＝形容詞的機能

Then again, **super-cool** George is used to dealing with pressure, ...

——*Ibid.*, p. 35.

... and travels to **super-rich** Beverly Hills to catch the killer.

——*TV Times*, 16-22 Oct. 2004, p. 44.

..., if unspectacular piece of ghost story-telling – not **ultra-scary** ...

——*TV Times*, 23-29 July 2005, p. 43.

53. 接頭辞＋動詞＝名詞的機能

A **re-make** of the 1938 film of the same title, ...

——*TV Times*, 14-20 Nov. 2004, p. 36.

54. 接頭辞＋動詞＝動詞的機能

Orson Wells **co-stars** as a local police chief ...

——*Ibid.*, p. 39.

... special effects which excitingly **re-create** the worst storm ...

——*TV Times*, 16-22 Oct. 2004, p. 43.

Owen Wilson (who **co-wrote** it) and Bill Murray also have roles in this curio.

——*TV Times*, 16-22 July 2005, p. 36.

55. 接頭辞＋短縮語＝形容詞的機能

When an **ex-con** friend of his is murdered, ...

——*TV Times*, 16-22 Oct. 2004, p. 44.

... as the hard-drinking **ex-pro** coach of the first all-girl baseball teams,
——*TV Times*, 13-19 Aug. 2005, p. 36.

56. 否定語＋副詞/動詞＝形容詞的機能

Not が最初にきた例：

This is a very bad comedy, full of not-so-**trusty** old jokes ...
——*TV Times*, 16-22 Oct. 2004, p. 45.

Not が中間にきた例：

Greg Kinnear and Lauren Holly are the frustrated **parents-not-to-be**...
——*TV Times*, 30 July-5 Aug 2005, p. 38.

Not が最後にきた例：

The sky was a clear, **forget-me-not** blue ...
——*Harry Potter and the Philosopher's Stone*, p. 168.

Not 以外の否定語の例：

... and enjoy the (almost **non-stop**) action in this junior league ...
——*TV Times*, 23-29 July 2005, p. 43.

..., while all around him quills scratched out **never-ending** answers ...
——*Harry Potter and the Order of Phoenix*, p. 640.

57. 数詞＋名詞＝形容詞的機能

... in the role of a beautiful, witty woman in **16th-century** Venice ...
——*Ibid.*, p. 45.

58. 接続詞＋形容詞＝形容詞的機能

If ever you look back or live an **if-only** life, you will do nothing constructive in the future.

—Tsugehara, p. 166. (CNN “Larry King Live,” Nov. 25. 1993.)

ハイフンで語と語を繋ぐことにより非常に複雑な内容をいとも簡潔に述べる
ことができる。全体的に限定用法の形容詞的機能が非常に多いことも見逃せ
ない。

複合語の規則と問題点

同一の意味を表すのに、依然として3種類の複合語があることは先に述べ
た。例えば, tax man, tax-man, taxman や folk tale, folk-tale, folktale がそう
であるが, どのような違いが存在するのであろうか。例えば, tax を取り上
げて, その他の複合語について調べてみることにする。

Two-Word 複合語

tax authorities, tax avoidance, tax bracket, tax break, tax certificate,
tax collector, tax deduction, tax deed, tax disc, tax dodge, tax expenditure,
tax evasion, tax exempt, tax exile, tax haven, tax inspector, tax loss, tax
rate, tax relief, tax return, tax sale, tax sharing, tax shelter, tax stamp, tax
title, tax year

ハイフン複合語

tax-deductible, tax-deeded, tax-deferred, tax-exempt, tax-free,
tax-sheltered

One-Word 複合語

Taxer, taxonomic, taxpayer, taxpaying, taxrelief, taxreturn

これらの語を発話する場合は何の問題も生じないが, いざ書くとすると, 2
語なのか, ハイフンを使用すべきか, 1語だったか迷ってしまう。

ほとんどの文法書が辞書を引くように薦めている。しかし毎回辞書で調べるのも大変である。さらに信頼できる辞書でさえ、表記の仕方が完全に統一されているとは断言できない。

次に、**-ly** 語尾を持つ副詞と独立語が合成される場合、例えば、**brightly** と **lit** の場合、ハイフンで繋ぐことはできないというルールがあり、**friendly-looking man** は正しいが、**brightly-lit room** は正しくなく、**brightly lit room** にすべきであるとしている (Straus, p. 45)。

確かに、叙述的に使用されるのであれば、Two-Word 複合語の方が好ましいことは理解できる。しかし、限定的な使用において、Straus の主張には疑問が残る。実際、このルールに対する反証は簡単に見つけられる。

... a nurse who returns to her home town to look after her
terminally-ill father.

——*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 44.

..., which contains the nine **recently-discovered** episodes of the Sixties
comedy show ...

——*TV Times*, 23-29 July 2005, p. 42.

その他にも、a **beautifully-filmed** Australian romantic fantasy や a **highly-trained** group on men や this **smartly-made** but far too convoluted thriller (例はすべて *TV Times*, 14-20 May 2005 から) がある。

Straus (pp. 45-48) 自身も、自分が取り上げているハイフンに関わる rules はあくまでガイドラインであることを認めている。

3 種類の複合語の今後の展望

新しい概念を表現する複合語が登場しても、まだ社会に認められず、世界的にも普及していない場合、Two-Word 複合語という形で書物に現れる。その複合語がある程度普及してくると、ハイフン複合語に変化していくのが普

Yet those long, **bat-like** ears were oddly familiar ...
—*Harry Potter and the Goblet of Fire*, p. 88.
..., there was a quantity of white hair growing out of its large, **batlike** ears.
—*Harry Potter and the Order of Phoenix*, p. 100.

Black put one of his **claw-like** hands inside his robes and took out a crumpled piece of paper ...
—*Harry Potter and the Prisoner of Azkaban*, p. 266.
'Ah, yes,' said his grandmother, peering at Harry and sticking out a shrivelled, **clawlike** hand for him to shake.
—*Harry Potter and the Order of Phoenix*, p. 453.

As they climbed carefully around her, Mrs Norris turned her **lamp-like** eyes on them, but didn't do anything.
—*Harry Potter and the Philosopher's Stone*, p. 199.
She (=Mrs Norris) turned **lamplike** yellow eyes on him for a moment before disappearing behind a statue of Wilfred the Wistful.
—*Harry Potter and the Order of Phoenix*, p. 253.

Thin, **snake-like** cords burst from the end of Snape's wand ...
—*Harry Potter and the Prisoner of Azkaban*, pp. 263-64.
Harry remembered how the **snakelike** face of Voldemort had once forced itself out of the back of Professor Quirrell's head ...
—*Harry Potter and the Order of Phoenix*, p. 435.

この Harry Potter シリーズの中では、ハイフン複合語は出現せずに、One-Word 複合語だけが登場するものもある。

ハイフン語の使用について

bricklike, businesslike, dreamlike, hawklike, lionlike, mudlike,
onionlike, peachlike, snoutlike, toadlike, twiglike, whiplike, etc.

などが登場している。特に businesslike は結合した 1 語が比較的長くなるにもかかわらず One-Word 複合語である。

‘Is it Cho?’ she asked in a **businesslike** way.

—Harry Potter and the Order of Phoenix, p. 404.

語の長さの点から言えば, **straightforward** という形容詞は businesslike より長いし, 副詞の **straightforwardly** はより長いし, 名詞の **straightforwardness** はさらにもっと長い。しかし「語の長さは必ずしも問題ではない」のだろうか。このことは「その 2」で検討する。

Seely (p. 54) は, 「複合名詞においては特にハイフンはだんだんと使われなくなりつつある」と述べて, web-site から website への変化や air-raid から air raid への変化を例として挙げている。

次に 3 語以上の複合語はどうであろうか。3 語から成る One-word 複合語の典型的な例は **nevertheless** であろう。現代英語においては, ハイフン複合語 **never-the-less** も Three-Word 複合語 **never the less** も使用はほとんどない。

O. E. D. を見ると, nevertheless は, 1300年に neuer þe lesse という 3 語の形で登場し, 1330年には neuerþeles という One-Word 複合語が登場している。Chaucer の以下の 2 つの作品 (両方とも 14 世紀の作品) でも Three-Word 複合語と One-Word 複合語が共存している

Criseyde al this aspied wel ynough,

For she was wis, and loved hym **nevere the lasse**,

—*Troilus and Criseyde*, III. ll. 85-86.

And I ne can myn herte not restreyne,
For to love him alwey **nevertheless**;
And of al this I not to whom me pleyne.

—*Anelida and Arcite*, ll.235-37.

現代英語に入っても、両者は共存している（*O. E. D.* 1696年の例）が³、

The Reader will **never the less** embrace the Conclusions.

次第に One-Word 複合語に統一されてきている。

他の Three-Word 複合語の場合はどうであろうか。この例はほとんどない。それに対して、3語連結のハイフン語はよく見かける。

**daughter-in-law, edge-of-seat, face-to-face, good-for-nothing,
learned-by-heart, matter-of-fact, matter-of-factly, more-or-less,
nose-to-nose, out-of-order, state-of-art (or state-of-the-art),
turn-of-the-century, up-to-date**

果たしてこれらの語が近い将来、One-Word 複合語になれるのであろうか。

これらのうちで *edge-of-seat* を検証してみることにする。もともとは、*on the edge of one's seat* という句で、以下のように使用されている。

The film's ending had me **on the edge of my seat**.

—*Longman Dictionary of Contemporary English*.

ここから、「ハラハラ、ドキドキさせるような」を意味する形容詞的機能を持つ新たな句 *edge-of-seat* が作られたわけである。

Yes, it's exciting, but it's nowhere near the **edge-of-seat** entertainment it should be.

—*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 40.

これらの語句が近い将来、以下のように One-Word 複合語として形成されても少しもおかしくないと思われる。

daughterinlaw, edgeofseat, facetoface, goodfornothing, learnedbyheart, matteroffact, matteroffactly, moreorless, nosetonose, outoforder, stateofart, turnofthecentury, uptodate,

ところで、イギリスの俳優で映画監督も兼ねる (actor-cum-director) Richard Attenborough⁷ 氏は世界的に有名であるが、この人物の苗字の Attenborough は、3語よりなる 'at the Borough' が One-Word になったものから生じたと言われている。

3語のハイフンなしの結合について述べてきたが、2語の場合より簡単に完全複合語に変身できると思われる。それはその語が社会にどれほど受け入れられているかに依る。例えば、ticktack に関する語句を挙げてみよう。ゲームの一つである tick-tack-toe/tic-tac-toe はハイフン複合語、「安っぽい」という意味の ticky-tacky もハイフン複合語である。それに対して ticktack は One-Word 複合語である。その歴史を *O. E. D.* で調べていくと、以下のようになっている。

1549年：tik tak という Two-Word 複合語

1858年：tic-tac というハイフン複合語

1909年：tick-tack というハイフン複合語

1927年：ticktacking という One-Word 複合語

そして、最新の辞書では ticktack と完全複合語として表示している。

さらにもともと2語だった **dare say** (*O. E. D.* では1300年、初出の例は完全2語の **dar sai** を記載) も2語の期間が当然ではあるが長かった。

My sute is heard ... I **dare well saye**.

上の例は、*O. E. D.* の16世紀のものである。Dare と saye の間に副詞が割って入り、このころまでは両者の結びつきもそれほど強くないことが分かる。そして*O. E. D.* の1853年の例文は1語として記載されている。

I **daresay** you have thought me very neglectful.

「ハイフンの使用というのは減少の傾向にある」とみる言語学者もいる。確かに、短い語と短い語の合成は、ハイフンを使うより完全に1語の方が望ましいケースかもしれない。しかし、4語以上の結合になると1語として扱うには無理が出てくる。そうなると、ハイフンの活躍舞台である。ハイフンを使うといろいろな品詞を自由に結びつけることができる。

4語連結：... his **bow-and-arrow-wielding** mother

——*TV Times*, 23-29 October 2004, p. 48.

5語連結：... a **welcome-home-for-the-summer** present

——*Harry Potter and the Chamber of Secrets*, p. 18.

6語連結：Yet another **damsel-in-peril-from-serial-killer** chiller, ...

——*TV Times*, 20-26 Nov. 2004, p. 48.

このように多数の語がハイフンで自由に繋がれるし、その数の制限はないのである。さらにみていくと、単文を構成する語すべてがそのままハイフンで繋がれ全体として形容詞の働きをしているものもある。

Harry mentioned his **Malfoy-is-a-Death-Eater** theory.

—*Harry Potter and the Half-Blood Prince*, p. 242.

驚くことに、複文を構成するすべての語までがハイフンで繋がれている。

‘Ron,’ said Hermione, in an **I-don’t-think-you’re-being-very-sensitive** sort of voice, ...

—*Harry Potter and the Goblet of Fire*, p. 134.

更に驚くことに、15もの語がハイフンで繋がれた重文さえ存在する。

The authors adopted an **I-can-laugh-at-it-now-but-it-was-no-laughing-matter-at-the-time** attitude.

—Theodore Bernstein (Venolia, p. 75)

この論文は、Truss が引用した文章で始めたので、Truss (p. 168) の別の引用文で「その1」を終わりにできれば良いと考えていた。

Churchill said hyphens were “a blemish, to be avoided wherever possible.”

しかし、こうしてみると、ハイフンは避けられるどころか書き手個人の裁量で自由にかつ大量に使われているのが現実である。次回の「その2」では、このような点に注目して論を進めたいと思っている。

注

1. 複合語の英語名称については、学者により多種多様であり、統一されていない。ここでは、Two-Word Compound (Two-Word 複合語)、Hyphenated Compound (ハイフン複合語) そして One-Word Compound (One-Word 複合語) として取り扱う。
2. しかし、この relapolitik に関して、*O. E. D.* も見出し語では他の辞書と同じように One-Word として扱っているが、例文を注意深く見ていくとハイフン複合語も記載している。
... arguments with their men-folk are disguised **real-politik**.
3. Strumpf (pp. 407-408) も歴史を遡り、16世紀の印刷工 Aldus Manutius の近代句読法を整備した功績を認めている。
4. ハイフン複合語が多く使用されている理由から、ここで引用した例は、主として Harry Potter シリーズ (現在まで発売されている6巻) からとイギリスの週刊テレビガイドである *TV Times* (2004年10月から2005年9月までの1年分) から主に収集した。
5. Stilman は Suspension Hyphen と呼び、一方、Venolia は Suspended Compounds と呼んでいる。
6. Venolia (p. 74) もこのような紛らわしい例を挙げて、ハイフンの効果を示している。例えば、unionized は「組合化された」と「イオン化されない」の2つの意味を持つが、un-ionized とハイフンを入れることで「イオン化されない」の意味に限定することができる。
7. 俳優としては、「砲艦サンバプロ」, 「34丁目の奇跡」, 「ジュラシック・パーク」などに出演し、「遠すぎた橋」, 「ガンジー」, 「遠い夜明け」などの映画監督として知られている。

参 考 文 献

- Araki, K & Yasui, M. 1992, *SANSEIDO'S New Dictionary of English Grammar*, Sanseido, Tokyo.
- Burchfield, R. W. Edited, 1986. *A Supplement to the Oxford English Dictionary*, Oxford University Press, London.
- The Chicago Manual of Style*, 2003, The University of Chicago Press, Chicago
- Cooper, B. 2005, *Hannah Hyphen*, Gareth Stevens Publishing, Wisconsin
- Elliott, R.W.V. 1974. *Chaucer's English*, Andre Deutsch Limited, London.
- 石黒昭博, 1992, 『世界の英語小事典』, 研究者, 東京
- 石橋幸太郎, 1973, 『現代英語学辞典』, 成美堂, 東京
- 小林永二, 1993, 『英語圏各国英語比較研究』, 泉屋書店, 大阪
- Longman Dictionary of Contemporary English*, 2005, Pearson Education Limited, Harlow, Essex
- Lederer, R. & Shore, J. 2005, *Comma Sense*, St. Martin's Press, New York
- 正村佳紀, 1992, 「オーストラリア新聞のハイフン語」, 京都外国語大学紀要『コスミカ』, 京都
- The Macquarie Dictionary*, 2003, The Macquarie Library Pty Ltd., Sydney, New South Wales
- Matsui, T. & Snowdon, P. 1981. *Numbers in English*, The Japan Times, Tokyo.
- 松浪 有, 池上嘉彦, 今井邦彦, 『大修館英語学辞典』, 大修館, 東京
- Merriam-Webster's Guide to Punctuation and Style*, 2001, Merriam-Webster Inc., Springfield, Massachusetts.
- 中尾俊夫, 1979, 『英語発達史』, 篠崎書林, 東京
- , 1972, 『英語史Ⅱ』, 大修館書店, 東京
- 大賀信孝, 2004, 『ハイフンについて考える』, 西日本法規出版, 東京
- The Oxford English Dictionary (O. E. D.)*, 1970. Oxford University Press, London.
- The Oxford English Dictionary, Second Edition on Compact Disc*, 1992. Oxford University Press, London.
- Quirk, R., Greenbaum, S., Leech, G., & Svartvik, J., 1974, *A Grammar of Contemporary English*, Longman Group Limited, London
- Random House Webster's Unabridged Dictionary*, 2003, Random House Difference, New York.

- _____, 2001, Random House, Inc., New York.
- Robinson, F. N., 1974, *The works of Geoffrey Chaucer*, Oxford University Press, Oxford.
- Rowling, J. R. 1997, *Harry Potter and the Philosopher's Stone*, Bloomsbury, London.
- _____. 1998, *Harry Potter and the Chamber of Secrets*, Bloomsbury, London.
- _____. 1999, *Harry Potter and the Prisoner of Azkaban*, Bloomsbury, London.
- _____. 2000, *Harry Potter and the Goblet of Fire*, Bloomsbury, London.
- _____. 2003, *Harry Potter and the Order of the Phoenix*, Bloomsbury, London.
- _____. 2005, *Harry Potter and the Half-Blood Prince*, Bloomsbury, London.
- Semmelmeyer, M. & Bolander, D. O., 1995, *The New Webster's Grammar Guide*, Berkley Books, New York.
- Stilman, A., 2004, *Grammatically Correct (An Essential Guide to Punctuation, Style, Usage & More)*, Writer's Digest Book, Cincinnati
- Straus, J. 2006, *The Blue Book of Grammar and Punctuation*, Mill Valley, California
- Strumpf, M. & Douglas, A., 2004, *The Grammar Bible*, Henry Holt and Company, LLC., New York.
- Strunk, W. Jr., & White, E. B., 2000, *The Elements of Style*, A Pearson Education Company, Needham Heights, Massachusetts
- A Supplement to the Oxford English Dictionary*, 1982. The Clarendon Press, Oxford.
- 寺澤芳雄, 1997, 『英語語源辞典』, 研究者, 東京
- Terban, M. 2002, *Punctuation Power*, Scolartic Inc., New York
- Trudgill, P. 2004, *The Dialects of England*, Blackwell, Oxford.
- Truss, L., 2003, *Eats, Shoots & Leaves*, Gotham Books, New York.
- Tsugehare (柘原誠子), 1995, 『英語速読・速聴トレーナー』朝日出版社, 東京
- TV Times*, October-December 2004, Ipmedia, London
- TV Times*, February-September 2005, Ipmedia, London
- 八木克正 (編), 2006, 『新英語学概論』英宝社, 東京
- Venolia, J. 2001, *Write Right*, Ten Speed Press, Toronto

Widespread Use of Hyphenated Compounds (Part 1)

NOHARA, Yasuhiro

A HYPHEN, a short horizontal line, half the size of DASH, has two main functions: one is to divide a word into two at the end of one line and the beginning of the next line, and the other is to link multiple words to a single expression such as a **do-it-yourself** job. This ‘a do-it-yourself job’ is called Compound Word, which usually has three types. A compound word linked with hyphens is called Hyphenated Compound, a compound consisted of two or more words is Two-Word Compound (also called Open-Styled Compound) and a compound like **spaceship** is One-Word Compound.

Although these compound words have been used since Old English, I don’t think the ways of using the three types of compounds have been governed by clear and sharp rules. For instance, Hyphenated Compound, ‘un-French’ is only acceptable and other two are not: neither Two-Word, ‘un French’ nor One-Word ‘unFrench’ is acceptable. And Hyphenated ‘well-developed’ and Two-Word ‘well developed’ are grammatical but One-Word ‘welldeveloped’ are definitely not. On the other hand, neither Hyphenated ‘mens-wear’ nor Two-Word ‘mens wear’ should be avoided, and One-Word ‘menswear’ is apparently preferable. That is why I would like to carry out a close research about the three types of Compound Words.

This study covers as follows:

- a) a short history of Hyphens
- b) varieties of Hyphenated Compounds
- c) Two-Word Compounds & One-Word Compounds
- d) some rules about Hyphenated Compounds
- e) future-tendency of Hyphenated, Two-Word and One-Word Compounds